

# ②災害査定の加速化の取組

- 早期復旧の観点から年内に災害査定を完了するべく、更なる災害査定効率化や技術的支援を実施。
- 机上査定は通常大規模災害時には件数の7割を机上査定にすることができるが、この金額を件数の9割まで引き上げた他、路面災害については、金額に関係なく机上査定できるように査定の簡素化を実施。
- また、被災地に職員を派遣し、継続的に職員やコンサル等に技術的助言を実施。

## 災害査定効率化

	通常	1/26	8/23
<b>机上査定上限額の引上げ</b> <small>現地査定を減らすことにより、査定に要する時間・人員の減</small>	1,000万円	8,000万円 (石川県)	1億2,000万円 ※道路の路面に係る災害については、上記引上げ額を超える場でも、机上査定にできる。 (石川県)
<b>現地で決定できる金額の引上げ</b> <small>現地で金額決定できる対象が増えることによる復旧の迅速化</small>	4億円	11億円 (石川県)	25億円 (石川県)
<b>図面等の効率化</b> <small>災害査定申請資料の作成に要する時間の減</small>	必要な書類 詳細な平面図 変化点毎の縦断図・横断図 査定設計書 (詳細数量・積算資料) 詳細な写真	平面図 (既存地図データ等活用) 標準断面図 (代表断面のみ) 査定設計書 (概算数量・詳細な積算資料不用) 写真 (起終点・被災事実のみ)	

## 技術的支援

○災害査定加速化に向けた支援内容を説明するとともに、自治体の現状及び課題について意見交換を実施

珠洲市長と意見交換

○被災市町への職員派遣による早期復旧技術支援